

わたしのまちの

貝塚市 KAIZUKA SHI

風物詩

バレーボールのまち貝塚ー希望のトス 未来にアタック 貝塚市ー
北京オリンピック出場!ガンバレ柳本ジャパン

貝塚市は古くからバレーボールが盛んな地域です。特に、女子バレーボールの聖地として知られています。

本市の女子バレーボールの栄光の歴史は、昭和30年代までさかのぼることができます。当時、本市には「ニチポー貝塚」という実業団チームがあり、昭和39年の東京オリンピックで金メダルを獲得した全日本女子バレーボールチームは、このチームの選手が中心となって結成されたものです。

その後、市内から実業団チームが姿を消してしまいましたが、平成15年4月、(財)日本バレーボール協会は、全日本バレーボールチームがトレーニングを行う「JVA貝塚ナショナルトレーニングセンター(貝塚トレセン)」を設置しました。さらに、将来を担うバレーボール選手の育成のために、全国から選抜した女子中学生を指導・育成する「JVA貝塚ドリームス」の取り組みも貝塚トレセンを舞台にすすめられています。

このような中で本市は、平成16年から、バレーボールを生かしたまちづくりの推進を図り、ロゴ・標語の募集・決定、広報紙の発行、さらには全国都道府県対抗中学バレーボール大会の運営などを取り組んできました。



貝塚トレセンでトレーニングを積む柳本ジャパンは、アテネに続き北京オリンピック出場を果たしました。全日本チームが本市での合宿中には、公開練習、紅白試合を毎年実施していますが、本年も6月10日市立総合体育館で2,500人を集め熱気に包まれた中で公開練習が行われました。身近に見る選手の迫力ある練習に会場は、大盛り上がりでした。

バレーボールは市民の誇りです。



希望のトス 未来にアタック 貝塚市

● お問い合わせ先 ●

貝塚市教育委員会教育部社会体育課

TEL : 072-433-7122